

## 創立40周年を迎えて響く歌声 津久見榎の実青少年少女合唱団第40回定期演奏会



4月29日、市民会館で、「津久見榎の実青少年少女合唱団第40回定期演奏会」が昼夜2回公演にて開催されました。昼の部の初めには、川野市長から津久見榎の実青少年少女合唱団を代表して、団長の薬師寺千帆さん、三木冠奈さんに対し、市長賞詞の賞状と盾が贈呈されました。薬師寺さんが「この賞をいただくことができたのは、たくさんの先輩や保護者の方、そして、支えてくれるみなさんのおかげです。これからも合唱を通して、地域に愛される合唱団を目指したいです。」とお礼の言葉を述べました。

公演では、クラシックの名曲集やディズニーのおとぎの世界をダンスや豊かな表情で表現したり、榎の実を支えてきたOGの団員と一緒に津久見の伝統芸能・扇子踊りを披露したりと、会場に素晴らしい歌声を響かせました。また、テノール歌手の土崎 氏とソプラノ歌手の東中千佳 氏のお二人を中心としたミュージカルも披露され、榎の実とお二人による息の合った演技や歌声に、会場からは、盛大な拍手が送られました。

### 町内対抗ナイターソフトボール大会 開会式



5月11日、市営グラウンドにて、「第45回津久見市町内対抗ナイターソフトボール大会」の開会式が行われました。今年はAクラス4チーム、Bクラス20チームの計24チームが参加し、川上チームの戸田雅志選手の選手宣誓により、開幕しました。

### 福岡大学工学部社会デザイン工学科 景観まちづくり研究室との調印式



4月25日、津久見市は、都市計画、まちづくり分野で連携・協力することを目的として、学校法人福岡大学工学部社会デザイン工学科景観まちづくり研究室との連携に関する協定を締結しました。市の中心部の活性化や新市庁舎・集客交流拠点の整備、都市計画、景観や防災を考慮したまちづくり計画等について、連携・協力を図っていきます。

### みんなで守ろう交通ルール 春の交通安全キャンペーン



5月13日、幹部交番前にて、5月11日から20日までの間に実施する「春の全国交通安全運動」にあわせて、交通安全関係団体の皆さん約120名で啓発活動を行いました。参加された方々は、プラカードを持って交通安全を呼びかけるなど、安全運転を心がけるよう啓発しました。

### 雨の中でもたくさんの人が来場 第32回うばめ園まつり



5月19日、つくみん公園で「第32回うばめ園まつり」が開催されました。あいにくの雨での開催となりましたが、うばめ園の方たちによる演歌ピクサーや少林拳法、ダンスショーの披露、また、榎の実による合唱、かやしま天峡マジックショー、お楽しみ抽選会などの楽しいイベントで盛り上がりしました。

### 15作品が入賞 大友公園桜まつりスケッチ大会表彰式



3月末に開催された「大友公園桜まつりスケッチ大会」での作品の展示と表彰式が5月11日、市民図書館で行われました。市内の桜スポットで描かれ、応募があった52作品の中から特別賞8作品、優秀賞7作品が選ばれました。最高の津久見市長賞は、泥谷虎之介さん(津久見第二中1年)が受賞しました。

### 行政課題について活発に議論 大分県市長会春季定例会



5月9日、津久見市に大分県内の市長たちが一堂に会し、大分県市長会春季定例会が開催されました。会議の議長には、川野市長が選出され、津久見港が展望できる市民会館の会議室で、県に対する要望や国への提言など、様々な議題について活発な議論が展開されました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

## 優勝おめでとう! 渡辺一平選手



川野市長に日本選手権での優勝報告と世界選手権へ向けて決意を述べる渡辺一平選手

4月に東京で開催された水泳の日本選手権 男子200m平泳ぎで優勝した渡辺一平選手の報告会が5月6日、市役所にて行われました。自身が持つ世界記録の更新とはなりませんでしたが、2分7秒02という素晴らしいタイムで初優勝を飾り、7月に韓国で開催される世界選手権出場への切符を手に入れました。一平選手は、「自身が持つ世界記録更新の可能性を感じるいいレースができたと思っています。世界選手権で金メダルを取れば、東京オリンピックの内定もあるので、東京オリンピックを内定させて、津久見市に帰ってこれるようがんばります。」と力強く報告しました。川野市長は、「日本選手権での優勝おめでとうございます。これから、世界選手権、そして、東京オリンピックに向けて、いい結果を出してくれることを期待しています。市民と一緒に応援していきます。」と激励の言葉を述べ、激励品として津久見の特産・マグロの詰め合わせを贈呈しました。7月に開催される世界選手権では、圧巻の泳ぎで金メダルを獲得し、東京オリンピックへの出場内定を勝ち取ってもらいたいです。活躍を期待しています。



### 市民の憩いの場に寄贈 太平洋セメント株式会社 創立20周年視聴覚機器等贈呈式



4月19日、太平洋セメント株式会社から、創立20周年記念行事の一環として、市民図書館へプロジェクターなどの視聴覚機器等が寄贈されました。太平洋セメント株式会社伊沢良仁工場長から川野市長に対して、目録が贈呈されました。これから長く大切に使用させていただきます。

### 復旧復興と故郷への恩返しのために 県建設業協会津久見支部協力宣言



大分県建設業協会津久見支部が、平成29年台風第18号災害からの復旧復興と津久見川等のまちづくりに対して、協力を宣言する取り組みが4月22日、市役所で行われました。建設業協会津久見支部を代表して、伊東忠文支部長が総市民の幸福量増大を図るため、行動を率先し、1日も早い復旧復興と故郷への恩返しを行うことを宣言しました。

### 楽しい読書の時間を過ごしました 「こどもの読書週間」おはなし会



5月9日、「こどもの読書週間」にあわせて、図書館ボランティアグループ「たんぼぼ」によるおはなし会を市民図書館で行いました。今回は、白蓮幼稚園の園児さんなど、約40名が参加し、「ぐりとぐら」などの大型絵本の読み聞かせやパネルシアターなど、楽しく本に親しむ時間を過ごしました。

## 令和の時代がやってきた つくみのゴールデンウィーク



「平成」から「令和」へと新しい時代を迎えた今年のゴールデンウィークは、つくみイルカ島やつくみん公園などの観光スポットに市内外からたくさんの方が訪れ、10連休をつくみのまちで思う存分、楽しんでいただきました。また、5月1日には、令和記念イベントも開催され、お祝いムードの中、新しい時代の幕開けをみんなで喜び合いました。

